

都市再生整備計画 事後評価シート
宝積寺地区

平成30年2月

栃木県高根沢町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	高根沢町		地区名	宝積寺			面積	94 ha		
交付期間	平成25年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成29年		交付対象事業費	209百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(3路線)、公園(2箇所)、地域生活基盤施設(情報案内版)、高質空間形成施設(緑化施設、障害者誘導施設)、土地区画整理事業(高根沢町宝積寺駅西第一土地区画整理事業)										
		提案事業	地域創造支援事業(防犯灯設置)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	高質空間形成施設(緑化施設、障害者誘導施設)	事業内容を精査した結果、町単独費で実施することを検討したため削除。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		提案事業	—	—			—						
	新たに追加した事業	基幹事業	道路(2路線)	区画整理事業の円滑な推進による定住環境向上のため追加。			影響なし						
提案事業		地域創造支援事業(図書館周辺整備事業)	安全・安心に暮らせる環境を形成するため追加。			防災拠点整備により地区住民の災害時の避難経路短縮につながることから、「防災拠点までの移動時間」を指標に追加。							
交付期間の変更	当初変更	平成25年度～平成29年度 平成 年度～平成 年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			—							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	指標1	人口定着	人	1,421	H23	1,621	H29	1,452	2,424	○	あり なし	土地区画整理事業や防災拠点整備など安全で暮らしやすい環境が向上したことにより人口が大幅に増加した。	—
	指標2	公園誘致エリア人口	人	30	H23	400	H29	61	246	×	あり なし	● 公園1号の整備により従前値を上回ったが、街区公園1号の整備が遅れ目標値には届かなかった。	平成30年6月
	指標3	良好な景観形成に対する満足度	%	10.91	H23	16.34	H29	—	31.73	○	あり なし	土地区画整理事業による良好な街並み形成が進んだことにより満足度が向上した。	—
	指標4	防災拠点までの移動時間	分	26	H23	11	H29	—	11	○	あり なし	図書館周辺の防災整備により新たな防災拠点が増え、防災拠点までの移動時間が短縮された。	—
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	その他の数値指標1	公園整備に対する満足度	%	10.91	H23	/	/	/	/	/	公園1号の整備により、利用人数は目標に達しなかったが、住民の満足度は向上した。	—	
	その他の数値指標2					/	/	/	/	/			
	その他の数値指標3					/	/	/	/	/			
その他の数値指標4					/	/	/	/	/				
4)定性的な効果発現状況	・交付金事業による道路、公園、土地区画整理事業により地区内の利便性、防災機能が高まり、新たな定住拠点が形成されつつある。 ・既存の駅周辺の商業地、図書館、役場などと一体的に暮らしやすい定住環境が形成され、鉄道駅に近い安全・安心に暮らせるコンパクトシティの基盤が形成された。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	人口定着(地区内の人口の調査)、公園誘致エリア人口(公園誘致エリア内の人口の調査)		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も、モニタリング同様に、地区内の人口の推移等を把握する。					
	住民参加プロセス	市民への周知		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も、土地区画整理事業の進捗状況等の周知を継続する。					
	持続的なまちづくり体制の構築	自治会との連携		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 自治会による活動にまかせ、町は後方支援を行う。					

様式2-2 地区の概要

宝積寺地区(栃木県高根沢町) 都市再生整備計画の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値			
大目標: 宝積寺駅周辺の景観等の向上と安全・安心な生活環境を形成し、良質な住宅地を供給する。 目標1 良好な生活環境の整備により、新たな定住を促進する住宅地の形成を図る。 目標2 道路・公園の整備や防犯灯の設置などにより、安全性・防災性を備えた生活環境の形成と、地区住民の憩いの場や子供が安全に外で遊べる環境を構築する。 目標3 まちなみづくりや緑化に向けた取り組みにより、宝積寺駅周辺及び住宅地の質の高い景観形成に寄与する。		人口定着	単位: 人	1,421	H23年度	1,621	H29年度	2,424	H29年度
		公園誘致エリア人口	単位: 人	30	H23年度	400	H29年度	246	H29年度
		良好な景観形成に対する満足度	単位: %	10.91	H23年度	16.34	H29年度	31.73	H29年度
		防災拠点までの移動時間	単位: 分	26	H23年度	11.0	H29年度	11	H29年度
		地域創造支援事業: 図書館周辺整備		道路: 区画道路6-16号線		道路: 区画道路9-1		道路: 町道215号線	
まちの課題の変化		・人口定着が順調に進み、宝積寺駅周辺における案内板整備が行われるなど、人口減少や少子高齢社会に求められるコンパクトシティ形成に適した「公共交通の核である鉄道駅を中心とした定住環境」ができつつある。今後さらに定住を促進するためには、現在進めている土地区画整理事業や都市基盤整備を継続するとともに、生活を支援する商業などの機能の充実や、定住の場として選んでもらえるような魅力と活力の向上などが課題となる。 ・土地区画整理事業地区以外において、生活道路等の都市基盤整備の面での課題が残ることから、地区全体として都市基盤が整備された安全で快適な生活環境の形成が課題となる。							
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)		・宝積寺駅を中心として公共交通の利便性に優れた住みやすいまちづくりを進める。 ・ちよっ蔵広場を活かした多くの人が集まる魅力と活力あるまちづくりを図る。 ・現在の人口定着を継続させるとともに、さらなる定住を促進するための生活支援機能の充実を図る。 ・図書館周辺における防災拠点整備を活かし、既成市街地における安全・安心な生活環境の向上を図る。 ・土地区画整理事業における未整備の道路・公園等の整備を進め、良好な生活環境の形成とさらなる定住の促進を図る。 ・宝積寺駅周辺における道路や既存駐車場の改良など、歩行者・自転車・自動車など、誰もが安全・便利にアクセスできる環境の形成を図る。 ・ハード面での整備・支援を補完するため、ソフト面での支援・PRを充実させる。							